

松ぼっくりクリスマスツリー作り

(平成30年12月7日)

松ぼっくりクリスマスツリー作り

平成30年12月7日(金) 当センター参加としては今年度最後となる「みどりの保育園推進事業」が西荒瀬保育園にて実施されました。年長組は毎年このイベントがあるのを非常に楽しみにしているようで、部屋に入ってきた時から机の上に並べられた松ぼっくりクリスマスツリーに目を輝かせていました。参加者は年長児22名、保育園先生4名、当センターから2名となりました。

始めに開会式として保育園先生からのお話があり、センター所長から「サンタさんが来てくれるよう一生懸命作りましょうね」という挨拶がありました。次に園児達による「クロマツの歌」が披露された後、センター職員より「皆が普段見ている松ぼっくりはこのクロマツだけど、今日使うのはサンタさんが住んでいる地域にあるヨーロッパトウヒと言って大きさが全然違うものを使います。」という説明に耳を傾け、実物を比べた時の違いに驚いた様子でした。



クロマツの歌もこれで最後と思うと寂しくなります

保育園先生からの作り方の説明が終わればいよいよクリスマスツリー作りです。先生の言うことを聞き、班ごとに自分が気に入ったクリスマスツリーと飾り付けのビーズやモールを自分の班の机に持って行き作業開始。



皆で協同作業！

モールの巻き付けに苦労している子が多くいましたが、先生達に教えてもらいながら巻き付け、ビーズは思い思いの場所にくっつけていきました。使っている松ぼっくりも違えば、飾り付けの材料とその場所も違う自分だけのクリスマスツリーが完成しました。



選んでいる時は真剣な眼差し・・・



メリークリスマス！！

その後記念写真を撮り、センター職員よりこれからも周りにある自然を大切にしてくださいという最後の挨拶の後、園長先生から

「今日皆が作ったクリスマスツリーはジャスコにも売ってないよね、お家に持って帰って大切に飾ろうね。」とお話があり、最後となる「みどりの保育園推進事業」は終了しました。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター